

【EMD.GR.JP 掲載のニュース】

(2005年4月6日～

2005年5月12日分)

カカコム、Wireless Gate と提携した 公衆無線 LAN サービスを開始

カカコムは、同社が運営する価格比較サイト「価格.com (http://kakaku.com/)」において、トリプレットゲートとの協業によって、2005年5月12日より、無線 LAN 接続サービス「価格.com ワイヤレス BB (http://www.wi-gate.net/kakaku/)」の提供を開始すると発表した。

規格はトリプレットゲートの公衆無線 LAN サービス「Wireless Gate」に準ずるため IEEE 802.11b に対応。

アクセスポイントは Wireless Gate が提携する「無線 LAN 倶楽部」「モバイルポイント」「みあこネット」「Yahoo! BB モバイル」などの 2,300 か所以上で価格.com ワイヤレス BB の ID とパスワードが利用できる。

また、携帯電話からも近隣のアクセスポイント検索や利用申し込みができる。

料金は、月額基本料金が 210 円、アクセスポイント利用時に 315 円または 399 円 (アクセスポイントによって異なる) を支払うことで 2 時間利用できる。また、一部無料のアクセスポイントもある。

サービス開始時には、登録月を含む最大 2 か月間の基本料金が無料となるキャンペーンを実施する。

(5/12)

クリエイティブ、10 色を用意した 5GB HDD プレーヤー「Neeon」

クリエイティブメディアは、5GB HDD 搭載のオーディオプレーヤー「Zen Neeon 5GB (ゼン ニオン)」を 2005 年 6 月上旬より発売すると発表した。

Zen Neeon 5GB は、5GB 容量の 1 インチ HDD を搭載したポータブルオーディオプレーヤー。

対応する圧縮形式は MP3 と WMA、WAV。ビットレートは MP3、WMA とともに 8～320kbps。著作権保護機能 (DRM) 付きの WMA の再生もサポートしている。

ボディカラーは、パープル(-PU)/ダークブルー(-DB)/ブルー(-BL)/グリーン(-GR)/イエロー(-YL)/オレンジ(-OR)/レッド(RD)/ピンク(-PK)/シルバー(-SL)/ブロンズ(-BZ)の 10 色を用意。

この内、ダークブルー、イエロー、ピンク、ブロンズについてはクリエイティブオンラインショップでのみの販売となる。

さらに「Creative Stik-On スキン」と呼ぶ、ステッカー状のスキンジャケットを利用してデザイン変更できる。スキンはクラシカルな「Eden」、ポップな「Funky」、ワイルドな「Safari」、キュートな「Kawaii」の 4 つのカテゴリで 2/4 種類入りのパッケージを用意する。

128×64 ドットの 7 色 LED バックライト付き液晶ディスプレイを装備。SN 比は 90dB 以上。ヘッドホン出力は 7mW×2ch。4 モードのプリセットとユーザーカスタム設定を備えたイコライザーも搭載している。

ライン入力 (2.5mm ステレオミニ端子) も装備し、MP3 (96/128/160kbps) もしくは WAVE (8kHz/4bit ステレオ) でのライン録音が可能。また、ボイスレコーディング機能や、FM チューナ/FM 録音機能も備えている。

インターフェースは USB 2.0。転送ソフトとして付属の Creative Media Source もしくは Windows Media Player が利用可能。Windows のエクスプローラに利用できる「Zen Neeon メディアエクスプローラ」も付属している。

バッテリーは内蔵リチウムイオン電池で、連続再生時間は約 16 時間。USB 充電に対応し、充電時間は約 5 時間。AC アダプタは別売で、AC アダプタ利用時の充電時間は約 3 時間となっている。

外形寸法約 46.9×15.9×79.9mm (幅×奥行き×高さ)、重量約 75g (内蔵バッテリー含む)。

(5/12)

クリエイティブ、10 色を用意したフラッシュ メモリープレーヤー

クリエイティブメディアは、256/512MB、1GB フラッシュメモリー内蔵のオーディオプレーヤー「Zen Nano Plus」を 2005 年 5 月下旬より発売すると発表した。

Zen Nano Plus は、2004 年 11 月より販売しているフラッシュメモリー内蔵のオーディオプレーヤー「MuVo Micro N200」をベースにブランド名を一新し、カラーバリエーションを増やしたモデル。

ボディカラーは、N200 の 8 色に加え、パープルとグレーが追加。パープル(-PU)/ダークブルー(-DB)/グレー(-GY)/ライトブルー(-LB)/グリーン(-GR)/オレンジ(-OR)/レッド(RD)/ピンク(-PK)/ホワイト(-WT)/ブラック(-BK)が用意される。

なお、パープル/グレー/ライトブルー/ピンクの 4 色はクリエイティブオンラインショップでの限定販売となる。

対応する圧縮形式は MP3 と WMA。ビットレートは MP3 が 8～320kbps、WMA が 8～320kbps。著作権保護機能 (DRM) 付きの WMA の再生もサポートしている。

バックライト付き液晶ディスプレイを搭載し、日本語表示も可能。

ライン入力を備え、外部入力音声を直接 MP3 化できる。楽曲録音時に、自動的に曲間を検出して個別のファイルに保存する「曲間カット付きダイレクト録音」機能も搭載している。

FM チューナやマイクも内蔵。ADPCM 形式での FM 録音 (4bit/16kHz ステレオ) やボイスレコーディング (4bit/8kHz モノラル) にも対応する。

インターフェースは USB 2.0。USB ストレージクラスにも対応する。電源は単 4 乾電池 1 本。連続再生時間は約 18 時間 (MP3 再生時)。

外形寸法は約 65.5×13×33.5mm (幅×奥行き×高さ)、重量は約 22g (電池含まず)。

(5/12)

ソニー、HDD ウォークマン「NW-HD3」に 不具合

ソニーは、20GB の HDD を搭載したネットワークウォークマン「NW-HD3」の一部製品において、再生ができなくなったり、電源が入らなくなるなどの不具合が発生することを明らかにした。

この不具合は、製品内部の接続ケーブルが外れることで発生するとしている。

製造番号が「100001」～「124000」までの製品が対象。なお、製造番号は本体背面下部に表記されている。

同社ではこの不具合に対応するため、無償の点検と修理を実施する。

対象モデルのユーザーが下記の連絡先に連絡すると、ソニー指定の宅配業者が製品をソニーへ配送し、点検と修理を行ない、指定の日時に返送する。

製品を渡してから返却されるまでの所用期間は約1週間としている。

(5/12)

米 Microsoft、携帯機器向け OS「Windows Mobile 5.0」を発表

米 Microsoft は、携帯電話や PDA 向けの OS「Windows Mobile 5.0」を開発したと発表した。

Windows Mobile は、PDA やスマートフォンなど携帯情報機器向けのプラットフォーム。

最新バージョンとなる Windows Mobile 5.0 では、Push-to-Talk やテレビ電話機能に対応し、3G 方式や無線 LAN、Bluetooth などの各通信方式もサポート。片手で操作しやすいように、QWERTY 配列のソフトウェアキーボードも用意される。

Microsoft Office ソフトもサポートし、ユーザーは PC 版で作成されたファイルと互換性を保ちつつ、Excel や Word、PowerPoint などの Windows Mobile 版が利用できる。

さらに、マルチメディア機能として Windows Media Player 10 Mobile を搭載。音楽や映像をダウンロードして楽しむ、著作権管理機能(DRM)を有している。

また、ストレージ部分が拡張され、USB 2.0 などで画像や音楽データを保存、PC と同期できるようになる。

(5/11)

NHJ、Bluetooth ヘッドフォン付属の HDD プレーヤーを発表

エヌエイチジェイは、Bluetooth を利用したワイヤレスヘッドフォンを同梱する HDD ポータブルオーディオプレーヤー「デジタルミュージックボックス(VHD-5500)」を 2005 年 6 月下旬に発売すると発表した。

VHD-5500 は、5GB の HDD を搭載したオーディオプレーヤーに Bluetooth の音声送信機能を内蔵。受信機能を内蔵したワイヤレスヘッドフォンをセットにすることで、ケーブル接続不要なポータブルオーディオ

システムとなっている。

対応する音声圧縮方式は、MP3/WMA/WAV。対応ビットレートは MP3 が 32~320kbps、WMA が 5~192kbps。WMA の著作権保護技術にも対応する。

解像度 128×64 ドットの、ブルーバックライト付き液晶ディスプレイを搭載し、ID3 タグの日本語表示もサポートする。

再生音は無線送信され、最大約 10m の範囲まで到達。付属の Bluetooth ヘッドフォンで受信する。なお、プレーヤー部にはイヤホン出力も備えており、有線タイプのイヤフォンを接続することもできる。

ヘッドフォンには音量調節ボタン、電源キー、LED ランプなどを搭載。電源はリチウムポリマー充電電池で、最大約 8 時間の連続使用が可能。プレーヤー部にもリチウムポリマー充電電池を内蔵しており、最大約 14 時間の再生が可能。

プレーヤーはマイクも内蔵しており、WAV (ADPCM) 形式でのボイスレコーディングが可能。音質面ではノーマル、バス、ロック、ジャズ、クラシック、ポップのプリセットイコライザとユーザー設定が利用できる。

PC との接続は USB 2.0 を利用。USB ストレージクラスに対応しており、専用ソフトを使わずに楽曲の転送が行なえる。対応 OS は Windows 98 SE/Me/2000/XP。

プレーヤー部の外形寸法は、48×75×27.1mm (縦×横×厚さ)。電池を含めた重量はプレーヤーが約 95.6g、ヘッドフォンが約 58.6g。価格はオープン。

(5/11)

総務省、2004 年通信利用動向調査を発表

総務省は、2004 年における通信利用動向調査について調査結果を公表した。2004 年のインターネット利用者数は 7,948 万人で、人口普及率は 62.3%。

同調査は、世帯および世帯構成員、事業所、企業を対象に 2005 年 1 月に実施された。

調査は、20 歳以上の世帯主のいる 6,400 世帯

(有効回答数 3,695 世帯)、常用雇用者規模 5 人以上の 5,600 事業所(同 2,970 事業所)、常用雇用者規模 100 人以上の 3,000 企業(同 1,865 企業)を対象に、郵送による調査票の配布および回収により行なわれた。

2004 年のインターネット利用者数は、前年から 218 万人増加して 7,948 万人。人口普及率は 1.7 ポイント増の 62.3%。また、世帯普及率は 86.8%、事業所普及率は 81.8%、企業普及率は 98.3% で、前年とほぼ変わらず。

世帯におけるブロードバンド普及状況は、前年比 14.2 ポイント増の 62.0%。一方、ISDN は 3.7 ポイント減の 18.4%、電話回線からのダイヤルアップは 9.8 ポイント減の 20.4%と減少傾向。

個人がインターネットで利用する端末は、重複含めパソコンが 6,416 万人と最も多く、携帯電話や PHS、携帯情報端末が 5,825 万人、ゲーム機やテレビなどからの利用が 127 万人となっている。

(5/10)

USEN、光ファイバサービスの取り付け総数が 4 月末で 30 万件弱に

有線ブロードネットワークス(USEN)は、2005 年 4 月 30 日現在でのブロードバンド事業の進捗状況を発表した。

これによると、工事日が確定している契約者数が前月比 20,875 増の 444,927 件、回線が開通している取付数が前月比 14,456 増の 296,258 件となった。

先月より月次の完成数、解約数、取付純増数に分けて発表しており、4 月の完成数が 18,445 件、解約数が 3,989 件となっている。

なお、取付数の内訳では、戸建てが前月比 55 減の 8,361 件、集合住宅が前月比 13,760 増の 268,338 件、法人用途のオフィス・商業ビルが前月比 751 増の 19,559 件となっている。

同様に、集合住宅における 1 棟あたりの平均加入戸数は 5.99 (集合住宅 8.10、法人用途のオフィス・商業ビル 1.31)、集合住宅取付棟数は前月比 1,362 増の 48,094 (集合住宅 33,123、法人用途のオフィス・商業ビル 14,971)となっている。

(5/10)

アッカ、UCOM と業務提携して個人向け光ファイバ接続サービスに参入

アッカ・ネットワークス(アッカ)とユーズコミュニケーションズ(UCOM)は、「光インターネット接続サービス」において業務提携し、2005年9月を目処に共同で光インターネット接続サービスの提供を開始することで基本合意したと発表した。

光インターネット接続サービスは、UCOM が保有する FTTH 回線をアッカの中継網に接続して提供されるもの。ホールセール方式による個人向けサービスとして、アッカと提携する ISP 各社を通じてユーザーにサービスを提供していく。

サービス開始当初は、UCOM がすでに展開しているサービスエリア内の集合住宅を対象に提供するが、戸建て住宅向けにも2006年6月をめどに展開を予定しているという。なお、光インターネット接続サービスを提供する ISP やサービス料金などに関しては、後日発表するとしている。

(5/10)

RWC、有機 EL ディスプレイ搭載の小型プレーヤーを発表

アール・ダブリュー・シー(RWC)は、小型筐体に有機 EL ディスプレイを搭載した MP3/WMA プレーヤー「Arex bezel」(アレックス ベゼル)を2005年6月中旬に発売すると発表した。

Arex bezel は、512MB/1GB のフラッシュメモリを搭載したオーディオプレーヤー。

対応する音声圧縮方式は、MP3/WMA。対応ビットレートは MP3 が 8~320kbps、WMA が 48~192kbps。WMA の著作権保護技術にも対応する。

2色カラーの有機ディスプレイを採用しており、解像度は 128×64 ドット。14 カ国語の表示をサポートするほか、ID3 タグの日本語表示や、歌詞データの表示機能も備えている。

音質面では 7 バンドのプリセットイコライザを用意。特殊再生機能として、再生スピード調節機能や、レジューム機能も備えている。

マイクも内蔵しており、ADPCM 形式でのボイスレコーディングも可能。FM チューナも内蔵している。

PC との接続は USB 2.0 を使用。対応 OS は

Windows Me/2000/XP。Mac OS 9.1~9.2.2/10.1 以降。電源はリチウムイオン充電電池を内蔵し、連続再生時間は約 10 時間。

また、オーディオ機能以外に e-book 機能や電話番号のメモ機能なども備えている。

外形寸法は 58×30×13mm(縦×横×厚さ)、重量は 32g。カラーリングは各容量にシルバー、チタン、ゴールドの 3 色を用意する。価格はオープン。
(5/10)

アップル、QuickTime 再生に対応した iTunes 4.8 を公開

アップルコンピュータは、オーディオジュークボックスソフト「iTunes」の最新バージョン「iTunes 4.8」を公開した。

最新バージョンとなる iTunes 4.8 では、新たに iTunes 内で QuickTime 動画再生に対応し、iTunes Music Store のプロモーションビデオを iTunes 上で視聴可能となった。

連携する音楽配信サービス iTunes Music Store には、新たにスイス、スウェーデン、ノルウェー、デンマークの 4 カ国が追加。

新たにリリースされた Mac OS X v.10.4 以降と併せて利用することで、iPod のアドレス情報やカレンダーの同期が行なえるようになっている。

また、「iTunes 4.7」以前に MPEG-4 関連の深刻な脆弱性が見つかっており、この脆弱性も解消されている。

この脆弱性は、iTunes の MPEG-4 ファイル解析コードにおけるバッファオーバーフローが原因で発生する。

細工を施した MPEG-4 ファイルを読み込ませることで DoS を引き起こして iTunes を終了させたり、さらには任意のコードを実行される恐れもあるという。

対応 OS は Windows 2000/XP と Mac OS v10.2.8 以降。プログラムサイズは 11MB。

(5/10)

Cornice と Seagate が小型 HDD の特許係争で一部和解

米 Cornice と Seagate は、2004 年 6 月より両社間で行なわれてきた特許侵害訴訟において、部分的ながら和解が成立したと発表した。

今回の和解により、Cornice はデラウェア連邦地裁による判決が下される 2005 年 5 月 31 日まで、1/1.5/2GB 容量の HDD 製造を取りやめる。

Seagate は 2004 年 6 月に、HDD に関連する同社の米国特許 6 件を Cornice が侵害しているとし、損害賠償を求めるとともに、米国内での製造、使用、輸入、受注、販売活動の停止を要求していた。

一方、Cornice も 2004 年 8 月に Seagate を反訴、特許侵害を否定し、不公正競争と不当干渉にあたるとして損害賠償を求めていた。

(5/3)

公取委、大手レコード会社着うた参入妨害問題で審判開始を決定

公正取引委員会は、ソニー・ミュージックエンタテインメント、エイベックスネットワーク、ユニバーサルミュージック、ビクターエンタテインメントの 4 社が、着うたの新規参入を妨害した疑いがあるとして、2005 年 6 月 22 日に審判を開始すると発表した。

公取委は 2005 年 3 月、大手レコード会社 5 社に対して、各社が所有する楽曲の原盤権をレーベルモバイル以外の事業者に与えなかったとして、排除勧告を行なった。

勧告を受けたのは前述の 4 社と東芝 EMI だったが、東芝 EMI は審判への費用を検討した結果、この勧告の受け入れを決定。

残る 4 社は、いずれも勧告を拒否したため、6 月 22 日に第 1 回の審判が公取委の審判廷で行なわれることになった。

(4/28)

米 RealNetworks、音楽配信サービス「Rhapsody」を刷新

米 RealNetworks は、音楽配信サービス「Rhapsody」を刷新し「Rhapsody 25」、「Rhapsody

Unlimited]、「Rhapsody To Go」といった各メニューを発表した。

Rhapsody 25 は、RealNetworks の無料ミュージックボックスソフト「Rhapsody」をダウンロードすることで、100 万曲以上のライブラリからフルトラックの楽曲を毎月 25 曲までダウンロードできるサービス。

音楽業界に対しては、ユーザーが Rhapsody 25 を利用してもオンデマンドの音楽配信サービスと同じく 1 曲ごとに利用料を支払う仕組み。

ダウンロードできる楽曲の音声圧縮形式は AAC ベースの Real Audio10 形式。ビットレートは 192kbps。

月額 9.99 ドルの Rhapsody Unlimited は、ストリーミング配信を無制限に利用できるだけでなく、PC の HDD へのダウンロードも無制限のサービス。ダウンロードした楽曲は、会員であればオフラインでも聴けるほか、Rhapsody のオンラインストアから購入する場合も 10% の割引特典が受けられる。

1 曲ごとの利用形態も用意され、シングルは 1 曲 89 セント、ほとんどのアルバムが 8.99 ドルで購入できる。

Rhapsody To Go は月額 14.99 ドルで、Rhapsody Unlimited に加えて、ダウンロードした楽曲を曲数の制限なく携帯オーディオプレーヤーに転送できるサービス。

RealNetworks では、Rhapsody To Go に対応するプレーヤーとして「Iriver H10」や「Creative Zen Micro」などを推奨している。

(4/27)

ノキア、4GB HDD 搭載携帯電話端末を発表

ノキアは、マルチメディア機能を強化した携帯電話の新ブランド「N シリーズ」のモデルの一つとして 4GB のハードディスクドライブ(HDD)搭載の「N91」を発表した。

「N91」は、4GB の HDD を内蔵する GSM (GPRS) /W-CDMA 端末。音声圧縮形式は MP3/AAC/WMA/Real V8 に対応する。

楽曲データの入手方法としては、W-CDMA 方式での携帯電話網を利用する形のほか、パソコンと

Bluetooth で接続できる。また無線 LAN (IEEE 802.11b/g) も利用可能となっている。

外観はシンプルなストレート端末だが、ボディ下部がスライド式のカバーになっており、カバー部分は音楽用に再生キーや次曲・前曲選択キーが配置されている。

最大 12.5 時間の連続再生が可能で、オーディオアクセサリとして、JBL や Bose、Sennheiser、Harman Kardon といったメーカーの製品が利用できる。

大きさは 113.1 × 55.2 × 22mm、重さは約 160g。2005 年末に発売開始予定となっている。

(4/27)

パーテックス、MPEG-4 再生可能な 20GB HDD プレーヤーを発表

パーテックス リンクは、韓国 COWON 製のポータブルオーディオプレーヤー「iAUDIO」の新モデルとして、20GB HDD とカラー液晶を内蔵した「iAUDIO X5」を 2005 年 5 月上旬に発売すると発表した。

音声圧縮形式は MP3、WMA、WAV、OggVorbis に対応。ビットレートは MP3 が 8~320kbps、WMA が 20~192kbps をサポート。発売当初は WMA の DRM はサポートしていないが、対応ファームウェアを 2005 年 7 月末に公開予定としている。

1.8 インチ解像度 160 × 128 ドットのカラー TFT 液晶ディスプレイを搭載しており、MPEG-4 動画、JPEG 形式の静止画表示、12 文字 × 7 行のテキスト表示に対応する。

ID3 タグの日本語表示をサポート。特殊再生機能として A-B 間リピート再生も行なえる。また、録音機能も備えており、本体だけで MP3 へのエンコードが可能。音声録音に加え、FM チューナも内蔵しており、ラジオ番組の録音も可能。ライン入力も備えている。

音質面では BBE、Mach3Bass、MP Enhance、3D Surround などが利用可能。さらに、ユーザーが調節・保存が可能な 5 バンドのイコライザや、ノーマル、ロック、ポップス、ジャズなど、6 種類のプリセットイコライザも備えている。

インターフェースは USB 2.0。USB ストレージクラスにも対応する。対応 OS は Windows 98

SE/Me/2000/XP。なお、Mac OS X データ転送のみサポートする。

USB ホスト機能も備えており、PC を使わずにデジタルカメラなどから直接データを吸い出すフォトストレージとしても利用可能。さらに、デジタルカメラのメモリ内の画像を X5 でコピーしたり、削除することもできる。

通常モデルの他に大容量バッテリー採用の「X5L」、通常モデルに液晶リモコンとクレードルを付属した「X5 セットモデル」が用意される。

電源は内蔵のリチウムイオン充電電池を使用。連続再生時間は、通常モデルで約 14 時間、X5L が約 35 時間。最大外形寸法と電池を含んだ重量は、X5 が 103.7 × 60.8 × 19mm (縦 × 横 × 厚さ) で 148g、X5L が 103.7 × 60.8 × 23mm (同) で 180g。

価格はいずれもオープン。

(4/27)

iVDR に対応したコンテンツ保護技術ライセンスグループが設立

三洋電機、シャープ、パイオニア、日立製作所の 4 社は、デジタル家電から PC まで幅広く対応するデジタル記録メディアのためのコンテンツ保護技術「SAFIA (Security Architecture For Intelligent Attachment device: サファイア)」を開発し、そのライセンス供与を目的としたライセンスグループを結成したと発表した。

SAFIA 技術はリムーバブル HDD 規格 iVDR のコンテンツ保護方式として開発。AES 128 によるコンテンツの暗号化や PKI ベースの双方向認証と転送プロトコルを採用している。

さらに、暗号鍵とコンテンツの利用条件を一体として取り扱うコンテンツアクセス機構などを備えており、コピー回数やムーブ回数などのコピー制御や、「24 時間」や「10 日間」といった利用期間制限などが、コンテンツ提供者の意向に沿って実現できる。

PKI をベースにしているため、ネットワーク経由での認証などにも対応する。

暗号化のためのキーやライセンス、ライセンス転送ログなどは HDD 内の「TRM (Tamper Resistant Module)」と呼ばれる専用の領域に格納し、特殊なコマンド以外ではアクセス不能とする。

SAFIA ライセンスグループでは、2005 年 7 月に対象製品や料金などのライセンスプログラムを確定し、関連商品を市場投入できるビジネス環境を立ち上げる予定としている。

(4/26)

デジオン、携帯ゲーム機用 MP3 作成・転送ソフト「MusicWalkin'」発売

デジオンは、PSP やポータブルオーディオプレーヤー向けのオーディオ変換/転送ソフト「MusicWalkin'」を発売すると発表した。

MusicWalkin'は PSP への音楽データ転送に最適化したソフトで、PSP 独自のフォルダ構成に対応している。また、USB で PC に接続した PSP を自動で認識し、データ転送のモードに移行することが可能。

音楽 CD からのリッピングや、MP3 フォーマットへのエンコード、メモリスティックなどへの保存も行なえる。対応フォーマットは MP3、mp3PRO、WAV、WMA。ポータブルプレーヤーへの転送時は、自動で MP3 にエンコードされる。

ただし、音楽ダウンロードサイトから購入した DRM 付きファイルは、再生や転送が行なえない。また、著作権保護機能を持つ音楽 CD からの取り込みにも対応しない。

変換ビットレートは 64/96/128/192kbps から選択可能。エンコーダは Fraunhofer IIS を採用。

転送先のメディアの空き容量に合わせてビットレートを設定できる「リミッター」や、ゲーム機のセーブデータ用にメモリを残す「リザーブ」、転送先の空きメモリ容量に合わせて自動で曲を選択し、転送する「オートフィル」機能を備える。PC 内のプレイリストを一括で転送することも可能。

CDDB にアクセスして楽曲情報を取得し、ID3 タグへ反映させる機能も搭載するほか、ID3 タグへの画像埋め込みも行なえる。なお、画像埋め込みについては PSP のみ動作確認を行なったとしている。

価格は 2005 年 4 月 28 日発売のダウンロード版が 2,499 円、2005 年 5 月 27 日発売のパッケージ版が 4,179 円。対応 OS は Windows 2000/XP。

(4/25)

富士通、WiMAX 対応の基地局端末双方で使える高集積化 LSI を開発

富士通は、WiMAX (Worldwide Interoperability for Microwave Access) に対応した LSI 「MB87M3400」を開発したと発表した。

MB87M3400 は、IEEE 802.16-2004 (IEEE 802.16d)に準拠、PHY (物理層)や MAC (データリンク層)を 1 チップに集積したベースバンド LSI。

帯域幅は最大 1.75~20MHz までをサポートし、帯域幅 20MHz と 64QAM の組み合わせで最大 75Mbps の通信速度を実現できるとしている。

実用最大伝送距離は 10~20km で、富士通では基地局と端末の双方で使える高集積化 LSI としては世界初だとしている。

製品の開発は富士通の米国関連会社であり、WiMAX フォーラム設立メンバーでもある Fujitsu Microelectronics America, Inc が基地局や端末機器ベンダーと共同で開発。

今後は WiMAX フォーラムによる WiMAX 認証の取得も予定している。

(4/22)

ライブドアが公衆無線 LAN 事業に参入を発表

ライブドアは、無線 LAN を利用した一般向け公衆インターネット接続サービスを 2005 年夏より開始すると発表した。

サービスは、7 月に東京都内の一部エリアから開始、定額料金システムを採用する予定としている。

ライブドアでは接続サービスの提供のみならず、ポータルサイトとしての強みを活かし、livedoor スカイクをはじめ、映像や楽曲の配信、位置情報と連動した地域密着情報の提供など屋外や公共施設での利用を前提とするサービスの展開を企画している。

(4/21)

mpio、フラッシュタイププレーヤーの新モデル 2 機種発表

韓国 mpio は、フラッシュメモリ内蔵型のポータブルオーディオプレーヤー新モデル「FY500」及び「mpio-one (FG200)」の 2 機種を発売すると発表した。

FY500 は MP3/WMA フォーマットの再生に対応した小型のフラッシュメモリプレーヤー。メモリ容量は 256MB、512MB、1GB の 3 モデル。

対応する音声圧縮形式は WMA と MP3。ビットレートは MP3 が 8~320kbps、WMA が 32~192kbps をサポート。VBR や WMA DRM にも対応する。

紫ざ目の見えないアルミニウム製の筐体を採用。液晶ディスプレイは解像度 128×64 ドットで 4 行表示に対応し、ホワイトカラーのバックライトを採用している。ID3 タグ表示をサポートし、日本語を含む 55 力国語、メニューは 5 力国語表示に対応する。

マイクと FM チューナーを内蔵し、ボイスレコーディングやラジオ番組の録音が可能。録音形式は WAVE (ADPCM) 方式。

音質面では POP、ROCK、JAZZ など 6 種類のプリセットモードを用意。ユーザー設定の保存も行なえる。また、サウンドエフェクト機能として PURE STUDIO、CONCERT SOUND、GROOVE、DYNAMIC BASS を用意する。

インターフェースは USB 2.0。ストレージクラスをサポートし、エクスポラウなどで楽曲を転送 (最大 1.6MB/s) できるが、WMA DRM で管理された楽曲は Windows Media Player で転送する。

電源は単 4 電池 1 本を使用。連続再生時間は約 14 時間。外形寸法は 26×20×67mm (幅×奥行き×高さ)。本体のみの重量は 30g。イヤフォンは SENNHEISER の MX400 が付属する。

カラーバリエーションは 256MB モデルがピンク、ライトブルー、シルバー、512MB モデルがブルーブラック、1GB モデルはダークチタン。価格はいずれもオープン。発売は 2005 年 5 月上旬予定。

mpio-one は MPEG-4 フォーマットの動画再生にも対応した小型のフラッシュメモリプレーヤー。メモリ容量は 256MB、512MB、1GB の 3 モデル。

対応する音声圧縮形式は WMA、MP3、Ogg

Vorbis。ビットレートは MP3 が 8~320kbps、WMA が 32~192kbps に対応。VBR や WMA の DRM もサポートする。

1.04 インチのカラー有機 EL ディスプレイは 65,000 色表示、解像度 96×64 ドット。ID3 タグ表示をサポートし、漢字を含む日本語表示が可能。さらに、韓国語や中国語など 55 カ国語の表示が行なえる。さらに、メニュー表示は日本語など、8 カ国語をサポートする。

テキストファイルや JPEG 形式の静止画表示も可能で、ディスプレイと異なる解像度の画像でも自動的にサイズを変更して表示できる。

インターフェースは USB 2.0。USB マストレージクラスに対応し、専用ソフトを使わずに転送が行なえる(最大 8.5MB/s)が、WMA DRM で管理された楽曲は Windows Media Player で転送する必要がある。なお、m3u 形式のプレイリストも読み込める。

また、USB ホスト機能もサポートしており、デジタルカメラやメモリーカードリダなどから静止画やデータなどを吸い出せる。なお、USB ホスト機能を利用する際の転送速度は USB 1.1 と異なる。

マイクやライン入力、FM チューナも備えており、WMA 形式での録音が可能。ライン入力と FM 録音ではステレオでの録音も行なえる。タイマー再生・録音も可能。

音質面では CLASSIC、POP、ROCK など 9 種類のプリセットイコライザを用意し、ユーザー設定も保存可能。サウンドエフェクトとして 3D EFFECT、TREBBLE、DYNAMIC BASS も選択可能。

さらに、パズルゲームを内蔵。スクリーンセーバー機能なども搭載する。電源は内蔵のリチウムイオンバッテリーを使用。音楽ファイル再生時では連続再生約 15 時間、動画再生時では約 2 時間となる。

外形寸法は 32×15×55mm(幅×奥行き×高さ)。本体のみの重量 34.5g。

カラーバリエーションはフェアゴールド、スマートシルバー、クリムゾンレッド、ミスティックグレイ、ハバードブルー、ミッドナイトブラックの 6 色。価格はいずれもオープン。発売は 2005 年 6 月下旬予定。

(4/21)

ソニー、Hi-MD 対応の CD/MD/カセットコンポを発表

ソニーは、Hi-MD に対応し PC と連携するコンパクトな CD/MD/カセットコンポ「CMT-AH10」を 2005 年 5 月 21 日に発売すると発表した。

CMT-AH10 は、CD、MD、カセット、チューナ、アンプを一体化したマイクコンポ。

MD 部は「Hi-MD」規格に対応。PC 用オーディオソフト「SonicStage 3.0」が付属しており、PC と USB 経由で接続が可能。

音楽配信サイト「Mora」で購入した楽曲などを、リニア PCM/ATRAC 3plus 形式の音楽ファイルとして転送可能。また、コンポで Hi-MD に録音した楽曲を PC へ転送することもできる。ただし、MP3 形式の転送・再生はサポートしていない。

内蔵する CD プレーヤーから MD へ、Hi-LP モードを利用した際は、最大約 8 倍速のダビングが可能。また、非圧縮のリニア PCM で MD に録音することもできる。なお、MD 部は Hi-MD だけでなく、Net MD、MDLP にも対応。SonicStage を利用することで漢字やひらがなの入力も行なえる。

CD プレーヤー部は音楽 CD に加え、ATRAC3plus/MP3 形式で記録した CD-R/RW の再生もサポート。カセットデッキ部はシングルリバース仕様で、CD からのシンクロ録音にも対応する。

チューナ部は FM/AM の受信をサポートし、FM20 局、AM10 局のプリセットも可能。Hi-MD にラジオ番組やカセットテープから録音することもできる。

アンプ部の最大出力は 25W×2ch。音質面ではプリセットイコライザも備えている。スピーカーは 2 ウェイでバッシュラジエータ方式を採用。

ウーファは 100mm 径のコーン、同じく 100mm 径コーンのバッシュラジエータを内蔵する。ツイータは 25mm 計のコーンを採用。フロントスピーカーのみでリアの音場を創造するという「バーチャルホンテックノロジー・スピーカーズ」や、原音再生を実現するという「デジタル・リアアフェーズ」などを採用している。

スピーカーも含めた最大外形寸法は 424×208×302mm(幅×奥行き×高さ)。重量は約 9kg。リモコンや USB ケーブルなどが付属する。

カラーリングはホワイトとブラックの 2 色。価格はい

れもオープン。

(4/20)

オンキヨー、40GB HDD 搭載のエニームュージック端末発表

オンキヨーは、「エニームュージック」に対応し、40GB の HDD を搭載したネットワークミュージックターミナル「NES-1A」を 2005 年 4 月 26 日に限定発売すると発表した。

NES-1A は 40GB の HDD と CD ドライブ、マジックゲート対応のメモリースティックスロットを採用。配信された音楽ファイルは内蔵 HDD に保存できる。

DLNA インタオペラビリティガイドライン Ver1.0 に基づいて設計されており、対応したサーバーソフトをインストールした PC に蓄積した音楽ファイルを、クライアントとしてストリーミング再生できる。

また、アナログ音声入力や FM/AM チューナも内蔵しており、外部機器からの録音やラジオ番組の録音もサポート。タイマー録音機能も利用できる。

なお、FM 放送の番組名や曲名、アーティスト名などのオンエア情報をインターネット経由でダウンロード可能。情報は HDD に保存でき、ダウンロード購入や CD 購入時の検索に利用できる。

リモコンの「HDD 録音」ボタンを押すだけで、CD から HDD へ最大 8 倍速のダビングが行なえる。録音形式は ATRAC3、ビットレートは 66/105/132kbps。リニア PCM での録音も行なえる。また、曲情報データベースの Gracenote CDDDB も搭載しており、HDD に取り込む際に曲情報を付与することもできる。

USB 端子も備えており、HDD に保存した ATRAC3 形式の音楽ファイルはメモリースティックや Net MD 対応機器、HDD 搭載のネットワークウォークマンに転送できる。

Ethernet 端子、USB 端子、アナログの音声入力、ヘッドフォン、コンボジット出力を各 1 系統装備。外形寸法は 90×314×315mm(幅×奥行き×高さ)。重量は約 4.9kg。LAN ケーブルやラジオ用アンテナ、リモコンなどを付属する。

エニームュージックは、インターネットに接続した対応オーディオ機器に、直接音楽を配信したり、関連サービスを提供するための有料ネットワークサービス。

DRMにOpenMGを、配信コーデックにはATRAC3を採用している。

月額利用料は315円で、初期登録費用は315円。楽曲の価格はシングルが158円から、アルバムは1,050円からで、価格はコンテンツ提供社やアーティストなどにより異なる。

(4/20)

インテル、IEEE 802.16-2004に準拠したWiMAXチップセットを発表

インテルは、同社初となるWiMAX(Worldwide Interoperability for Microwave Access)対応ソリューション「インテル PRO/Wireless 5116 ブロードバンド・インターフェイス」の出荷を開始したと発表した。

WiMAXは、IEEE 802.16で標準化が進められている高速無線技術。すでに見通し内の通信に限られ、10~66GHzの帯域を利用して最大135Mbpsの通信が可能な「IEEE 802.16」、見通し外の通信も可能な最大75Mbps以上の「IEEE 802.16-2004」が標準化されている。

2005年9月にはこれに続いて時速120km以上のハンドオーバーに対応したモバイル向けの「IEEE 802.16e」が標準化される見込みとなっている。

今回インテルが発表したPRO/Wireless 5116は、このうちIEEE 802.16-2004に準拠したチップセット。MACとベースバンドのプロセッサを核としたシングルチップソリューションとなっており、RF部に関してはインターフェイスが用意され、サードベンダが製品化を行なう。

10BASE-T/100BASE-TXのEthernetや一般電話回線用のTDMインターフェイスも搭載するほか、QoSもサポートする。

IEEE802.16-2004に準拠したWiMAXの利用用途としては、家庭の屋外アンテナとしてデータを受信する、または公衆無線LANサービスなどのバックホールといった通信事業者向けの提供が主となる。

カバーできる通信距離は数km単位で、指向性アンテナによる拠点間通信であれば50kmまで通信が可能としている。

(4/19)

ジャストシステム、BeatJamのHi-MD対応アップデートを公開

ジャストシステムは、オーディオジュークボックスソフト「BeatJam」をHi-MD対応とする「BeatJam デジタルオーディオプレーヤー対応強化キット Vol.2」を公開した。

強化キットはBeatJamをプリインストールしたPCのユーザーなどに向けに提供されるもので、BeatJamユーザーは、同社Webサイトより無償でダウンロードできる。2005年2月に公開したPSP対応の「強化キット Vol.1」の更新内容も含んでいる。

今回公開された強化キットを適用することで、Open MG形式に対応したHi-MDウォークマンやNet MDウォークマンへの楽曲転送に対応するほか、Open MG形式対応のCDウォークマンで再生可能な「ATRAC CD」を作成できる。

また、対応フォーマットにATRAC3plusが追加される。対応OSはWindows 98 SE/2000/XPだが、Hi-MDへの転送や、PSPへの転送はWindows XPのみで利用可能となる。

(4/18)

総務省、2004年末のブロードバンド契約者数を公表

総務省は、2004年12月末現在のブロードバンド契約者数等の推移を発表した。2004年12月末のFTTH、DSL、CATVを合計したブロードバンドの契約者数は18,630,577契約。

インターネット接続サービスの契約者数は、契約者数5万以上の35事業者の合計で29,547,385契約、カテゴリ別に見るとFTTHが2,432,093契約と240万を越え、DSLが13,325,408契約、CATVが2,873,076契約となっている。

前回から公開されるようになったFWAは2004年12月末で26,435契約、公衆無線LANサービスが97,369契約となっている。

(4/15)

トヨタ、音楽配信も利用できる「G-BOOK ALPHA」を発表

トヨタ自動車は、2002年10月より展開しているレマティクスサービス「G-BOOK」のサービスを一新

し、「G-BOOK ALPHA(ジーブック アルファ)」として、今後「G-BOOK ALPHA対応ナビゲーションシステム」搭載車にサービスの提供を開始すると発表した。

通信モジュールは、KDDIと協力して、CDMA2000 1xEV-DO方式を採用。下り最大2.4Mbpsでの通信が可能となっている。

データ通信を活かした音楽配信サービスに対応しており、暗号化された音楽データをハードディスク内に保存し、管理する著作権保護システム「G-DRM」を搭載する。

自動車の出荷時に、あらかじめ10,000曲以上の楽曲がハードディスク内にインストールされ、ユーザーはライセンス(暗号を解除するキー)をネットワークからダウンロードして購入する。

ポップミュージックからクラシック音楽まで楽しめる「G-SOUND」では、試験(40秒・無料)も1曲3回まで可能で、ライセンスの購入価格は、1曲当たり、1日限定で30~80円、無制限で100~300円程度。

楽曲データの追加更新は、定期的に無償配付されるメンテナンスCDを、ナビのCDドライブに挿入することにより簡単に行える。

カラオケを楽しめる「AUTOLIVEカラオケ」では、1ヶ月間定額(700円程度)で、インストールされている曲を何回でも利用でき、追加更新はネットワークからダウンロードすることにより簡単に行える。

「G-BOOK ALPHA」は、その他にも、事故や急病時に警察や消防に接続して緊急車両の手配を要請する「ヘルプネット」を標準装備(基本サービス)とするなど、さまざまな新機能が追加されている。

(4/14)

NHJ、静止画表示対応の5GB HDDオーディオプレーヤー発表

エヌイチジェイ(NHJ)は、JPEGビューアーを搭載した5GB HDDオーディオプレーヤー「VHD-5100」を2005年5月中旬より発売すると発表した。

対応する音声圧縮形式はWMAとMP3。ビットレートはMP3が16~320kbps、WMAが32~192kbpsに対応。WMA DRMにも対応する。

1.6型/128×128ドットのTFTカラー液晶ディスプレイを搭載。JPEG画像の表示が行なえ、拡大/縮小表示にも対応する。

ライン入力端子やマイクを装備し、MP3形式でのライン/ボイス録音が可能。また、FMチューナも装備しており、MP3形式でのFM録音にも対応する。

再生周波数帯域は20Hz～20kHz、S/N比は85dB、最大ヘッドフォン出力は16mW×2ch。イコライザはノーマル/ポップ/ロック/ジャズ/クラシックとユーザーカスタムモードを備えている。

インターフェースはUSB 2.0。USBホスト機能も搭載しており、接続したデジタルカメラからの撮影データの読み込みが可能となっている。

バッテリーは内蔵リチウムイオンで、バッテリー駆動時間は約9時間。外形寸法は47×99×20mm(幅×奥行き×高さ)、重量は約95g。価格はオープン。
(4/14)

MPEG LA、携帯向けDRM「OMA DRM」のライセンス料を値下げ

米MPEG LAは、携帯端末向けのデジタル著作権保護技術「Open Mobile Alliance (OMA) DRM」のライセンス体系を改定、ライセンス料の値下げを行なうと発表した。

OMA DRMは、携帯電話、携帯端末向けのDRM技術。MPEG LAでは、2005年1月6日にOMA DRMのライセンス料金を発表していた。

OMA DRM対応の携帯端末の1台に対するロイヤリティは、1ドルから0.65ドルに値下げ。また、OMA DRM 1.0を利用したコンテンツ配信についても配信事業者にロイヤリティを予定しているが、これも1加入者あたり支払額の1%から年間0.25ドルに値下げされた。

(4/14)

OnGen、Windows Media Player 10から楽曲が購入可能に

USENが運営する音楽配信サービス「OnGen USEN MUSIC SERVER(OnGen)」は、マイクロソフトの「Windows Media Player 10 オンラインストア」での音楽ダウンロード販売を2005年4月12日より開始したと発表した。

Windows Media Player 10 オンラインストアは、マイクロソフトのWindows XPに対応した「Windows Media Player 10」上で、提携事業者が販売する楽曲や映像コンテンツが購入可能なサービス。

OnGenでは、現在提供中の楽曲を販売するとともに、楽曲検索やアルバム検索、ジャンル検索などといった機能も提供する。購入した楽曲は、Windows Media Player 10の機能を利用してダウンロードやポータブルプレーヤーへの転送が可能。

楽曲料金はOnGenと同額の1曲105円～270円で、オーディオプレーヤーへの転送回数やCD-Rへの書き込み回数もOnGenに準ずる。

また、楽曲購入時には事前にOnGenへの会員登録が必要になり、料金決済にはクレジットカードおよびプリペイド方式の電子マネーが利用できる。

(4/13)

バッファロー、MP3に対応したHi-MDプレーヤーを発表

バッファローは、Hi-MDポータブルオーディオプレーヤー「MD-HUSB」を2005年4月下旬より発売すると発表した。

音声圧縮形式はATRAC3/ATRAC3/ATRAC3plusと、WAV、MP3で、付属のオーディオソフト「BeatJam for BUFFALO」から転送を行なう。

対応OSはWindows 98 SE/Me/2000/XPとMac OS 9.0.4、Mac OS X 10.0.4以降。なお、MP3ファイルの転送については、2005年5月下旬公開予定のBeatJam強化キットが必要となる。

Hi-MDフォーマットでの対応ビットレートはPCMモード(1.4Mbps)、Hi-SPモード(ATRAC3plus 256kbps)/Hi-LPモード(ATRAC3plus 64/48kbps、ATRAC3 132/105/66kbps、MP3 32～320kbps)。再生周波数帯域は20Hz～20kHz、最大出力は5mW×2ch。インピーダンスは16Ω。

インターフェースはUSB 2.0。ただし、Hi-MDの転送速度の制限などから、最大転送速度11MbpsのUSB 2.0 Full-Speedとなっている。オーディオデータの他、通常のデータ用USBストレージとしても利用できる。

電源は単3電池1本で、連続再生時間は

Hi-MDモードで21.5時間(Hi-MDディスク)、MDモードで約26時間。外形寸法は84×29×77mm(幅×奥行き×高さ)、重量は約99g(本体のみ)。画像管理ソフト「威衛門 2005 デジブック PLUS」も付属する。

価格はオープン。

(4/13)

ソニー、SonicStage が付属するデータ用Hi-MDドライブを発表

ソニーは、MDメディアをPC用のストレージとして利用可能なUSB接続の外付けドライブ「DS-HMD1」を2005年5月21日に発売すると発表した。

DS-HMD1は、MDプレーヤーの形状をしたPC用ドライブ。市販のMDメディアおよびHi-MDメディアを、データ専用ストレージとして利用できる。

電源はPCからのバスパワーで動作し、PCからはドライバなどの必要無しにデータ用ドライブとして認識され、通常のリムーバブルドライブとして利用できる。対応OSはWindows 98 SE/Me/2000/XP。容量はMDメディアが305MB、Hi-MDメディアが1GB。

また、オーディオジョックボックスソフト「SonicStage Ver.3.1」が付属し、Hi-MD対応プレーヤー用の音楽ディスクも作成できる。ただし、DS-HMD1にはオーディオ再生機能は搭載していない。

なお、Hi-MD自体の転送速度の制限から、転送速度は最高9.8Mbps(Hi-MDディスク以外では最大4.73Mbps)でUSB 1.1接続となる。

外形寸法は86.0×79.3×22.9mm(幅×奥行き×高さ)、重量は100g。キャリングポーチやUSBケーブルなどが付属する。

ボディカラーはグリーン(G)/レッド(R)/シルバー(S)/ブラック(B)の4色。価格はいずれもオープン。

(4/13)

ジャストシステム、音楽配信に特化したBeatJamの無料版を公開

ジャストシステムは、レーベルゲートが運営する音楽配信サービス「Mora」に対応したオーディオソフト「BeatJam for Just MyShop [MusicDownload Edition]」を2005年4月12日より公開すると発表

した。

BeatJam for Just MyShop [MusicDownload Edition]は、同社が2005年5月27日に発売するオーディオソフト「BeatJam 2005」からリップ機能とポータブルオーディオプレーヤーへの楽曲転送機能を省略したもの。対応OSは、Windows XP/2000/Me/98SE。

「インターネットスクリーン」と「ライブリスクリン」で構成され、インターネットスクリーンでは、Moraの楽曲試聴や購入が可能となっている。

購入した楽曲は自動的にライブラリに登録されるほか、ジャストシステムが運営する決済サービス「@Life レジ」であらかじめクレジットカード情報を登録すれば楽曲購入時の決済手続きを省略できる。

ライブリスクリンでは、音楽ファイルの再生機能に加え、アルバム/アーティスト/ジャンルごとに楽曲ファイルを自動分類する機能、プレイリストの生成機能、パソコンに保存されたMP3/WMA/WAV/OpenMG形式のファイルのインポート機能などをサポートする。

BeatJam for Just MyShop [MusicDownload Edition]は、同社の通販サイト「Just MyShop」より無償でダウンロードできる。

(4/12)

オンキヨー、iPodとAVシステムを連携させるアダプタを正式発表

オンキヨーは、2005年2月24日に発表していた、アップルコンピュータ社 iPod シリーズとオンキヨー製品が快適に連動する iPod 専用「RI Dock」(＝「Remote Interactive Dock」 for iPod)の新製品として「DS-A1」を2005年5月11日に発売すると発表した。

RI Dock は、iPod シリーズをオンキヨー製品と連動させるためのアダプタ。クレードルのタイプの筐体を採用しており、iPod を乗せて利用する。

RI Dock と RI 対応オンキヨー製品を、付属の RI ケーブルとアナログ音声ケーブルで接続すると、オンキヨーのリモコンから iPod の基本操作が行なえるようになる。

また、クレードル端子を経由して電源も供給できるため、iPod の充電も可能。長時間再生が行なえ、

据え置き型のオーディオシステムの一部として iPod を利用できるようになるという。

具体的には、FR B シリーズなど、RI 対応のアンプや AV アンプ、1BOX コンボなどに付属するシステムリモコンで、音量調節や再生、ストップ、スキップなどの基本操作が行なえる。

さらに、iPod を再生するとアンプの入力セレクタが自動的に切り替わるダイレクトチェンジ機能や、タイムマープレイ、スリープタイマー、プレイリスト再生などが利用可能となる。iPod 本体で設定したアラーム機能を検知し、オンキヨー製品の電源が自動的に ON になり、再生を開始する機能も備えている。

S映像出力端子も1系統備えており、iPod photoの静止画スライドショーなどをテレビに表示できる。

外形寸法は 112×112×56mm(幅×奥行き×高さ)で、重量は 220g。価格はオープンだが、オンキヨーサイバーショップでは、直販価格 ¥8,400(税込)にて、2005年5月6日より予約開始する。

(4/12)

東北パイオニア、D-snap Audio に有機 EL パネルを供給

東北パイオニアは、松下電器産業のSDオーディオプレーヤー「SV-SD100V/90」にパッシブ型の有機ELパネルを供給開始したと発表した。

同社が供給するパネルは、0.87型、解像度 96×64ドット、青/緑/橙のパッシブ型3色パネル。

パネルは1.37mmと業界トップクラスの薄型ながら、高い強度を実現し、製品のコンパクト化に寄与。

また、SV-SD100V/90のハーフミラーデザインなど、自発光である有機ELの特徴を生かしたデザインにも貢献しているという。

なお、同社が携帯オーディオプレーヤー向けに有機ELパネルを供給するのは、今回が初めてとしている。

(4/12)

富士キメラ総研、デジタルオーディオプレーヤー市場は100万台

富士キメラ総研は、テレビやビデオ、オーディオプ

レーヤーなどの市場調査結果をまとめた「デジタルAV機器市場マーケティング調査要覧(2005年版)」の概要を公表した。

それによると、調査対象のうちデジタルオーディオプレーヤー市場は2004年に100万台、195億円の市場規模に達したとしている。

2004年は「iPod mini」の登場によりハードディスク内蔵型プレーヤーの市場が大幅に拡大したほか、フラッシュメモリ内蔵型のプレーヤーの低価格化が普及に貢献したとしている。

デジタルオーディオプレーヤーの市場は、2005年には190万台、2008年には330万台に達し、2008年にはMD・CD・カセットなど従来のオーディオプレーヤー市場を上回ると予測している。

(4/11)

エイベックス、音楽配信の高音質化プロジェクトを発足

エイベックス・グループ・ホールディングスは、構造改革と共に発表した中期ビジョンの中で、音楽配信の高音質化を目的とした機関を設立すると発表した。

プロジェクト名は「High Definition Sound with TK」とし、High Definition Sound laboratory (HD Sound Lab.)を設立する。

小室哲哉氏をエグゼクティブ・アドバイザーに迎え、同氏とのパートナーシップのもと、音楽配信時代の高音質のあり方を研究・実験し、将来のあるべき姿を模索するとしている。

HD Sound Lab.は今後、24(32)bit/192kHzでのマスター音源を標準仕様とし、早期にフル・デジタル・プロセッシングを行なうことを目標にする。

さらに、音楽ソースから配信、再生ハードウェアに係わる各企業と連携し、携帯電話を含む、ポータブルオーディオプレーヤーの総合的な高音質環境を整備するとしている。

(4/11)

USEN、光ファイバサービスの取り付け総数が3月末で28万件超に

有線ブロードネットワークス(USEN)は、2005年3月31日現在でのブロードバンド事業の進捗状況を

発表した。

これによると、工事日が確定している契約者数が前月比 18,912 増の 424,052 件、回線が開通している取付数が前月比 18,004 増の 281,802 件となった。

今月より月次の完成数、解約数、取付純増数に分けて発表しており、3 月の完成数が 21,320 件、解約数が 3,316 となっている。

なお、取付数の内訳では、戸建てが前月比 50 減の 8,416 件、集合住宅が前月比 17,221 増の 254,578 件、法人用途のオフィス・商業ビルが前月比 833 増の 18,808 件となっている。

同様に、集合住宅における 1 棟あたりの平均加入戸数は 5.85(集合住宅 7.90、法人用途のオフィス・商業ビル 1.30)、集合住宅取付棟数は前月比 1,373 増の 46,732(集合住宅 32,228、法人用途のオフィス・商業ビル 14,504)となっている。

(4/8)

au、「着うたフル」が累計 500 万ダウンロード突破

KDDI および沖縄セルラーは、EZ「着うたフル」の累計ダウンロード数が 2005 年 4 月 3 日で 500 万曲を突破したと発表した。

EZ「着うたフル」は、2004 年 11 月 19 日より開始された携帯電話向け音楽配信サービス。楽曲 1 曲をまるごと携帯電話にダウンロードできるのが特徴で、1 月 5 日に 100 万ダウンロード、2 月 5 日に 200 万ダウンロードを達成している。

EZ「着うたフル」対応サイト数は 24、対応曲数は約 22,000 曲。

(4/6)

ソニー、7 行表示液晶搭載の MP3 対応新 HDD ウォークマンを発表

ソニーは、7 行表示の大型ディスプレイを搭載した 20GB HDD ウォークマン「NW-HD5」を 2005 年 4 月 21 日より発売すると発表した。

対応音声圧縮形式は、ATRAC3/ATRAC3plus と MP3(32~320kbps)。

従来モデルの「NW-HD3」から本体デザインを一新。液晶ディスプレイは 128×128 ドットの 7 行表示で LED バックライトを搭載し、視認性を高めている。使用時の方向にあわせてディスプレイ表示を 90 度回転できるため、縦/横のどちらの向きでも使用できる。

HDD 容量は 20GB。従来モデルと同様に、本体の落下を感知すると自動的にヘッドが待避する「G センサー」や耐衝撃ダンパーの採用により、HDD の耐久性を高めている。

付属ソフトウェアの Sonic Stage は、Ver.3.1 にアップデートされ、新たに MP3 でのリッピング機能が追加されたほか、プレイリストの転送が改善された。

従来は、すでに本体に転送している楽曲でも、作成したリストに含まれていると再度重複して転送する仕様だった。Ver.3.1 では NW-HD5 上にその楽曲が転送されている場合は、リストのみを転送し、転送時間の低減や HDD 容量の節約が可能となっている。

MP3 ファイルもジュークボックスソフト「Sonic Stage」から変換無しに転送できるが、転送される MP3 ファイルは OpenMG Audio 形式の MP3 ファイルとして転送されるため、他のパソコンに書き出しても再生はできない。

ユーザーインターフェイスも一新され、液晶下の十時操作キーと、その周囲の 4 つのボタンで操作を行なう。

検索モードは Artist/Album/Track/Genre/Playlist の 5 モードを用意。新たにメニューボタンで、トップメニューに戻ることができる「1 ステップサーチ機能」を搭載したほか、プレイリスト機能の強化や、イニシャルサーチ機能の搭載などで検索性を高めている。

VPT Acoustic Engine などの高音質化回路や、6 バンドイコライザ、低/高域サウンド調整機能「Digital Sound Preset」などを装備する。

PC との接続は USB 端子で、USB 2.0 に対応。USB 端子は本体に備えており、バッテリーの USB 充電にも対応する。

バッテリーは取り外し可能なリチウムイオンバッテリー(880mAh)で、最大約 40 時間(ATRAC3 plus 48kbps)の連続再生が可能。AC アダプタ利用時には、約 1.5 時間で 80%までの急速充電が可能。満

充電時間は AC アダプタ利用時が約 3 時間、USB 充電時が約 6 時間。

外形寸法は 59.9×88.7×14.2mm(横×縦×厚み)、重量は約 135g(バッテリー含む)。ステレオイヤホンや AC アダプタ、USB ケーブルなどが付属する。

ボディカラーは、シルバー(-S)/ブラック(-B)/レッド(-R)の 3 色。価格はいずれもオープン。

(4/6)

EMD Magazine 第 43 号

発行 2005 年 8 月 19 日

発行所 音楽配信関連情報サービス

責任編集 宮腰 温

レイアウト 株式会社アイビルダーズ